

平成27年度「新しい東北」先導モデル事業の選定について

1. 応募・選定について

- 応募のあった提案数は計198件（支援型事業：33件 プロジェクト事業：165件）
※ プロジェクト事業について、地域別・分野別の提案数は別紙1を参照。
- 応募のあった提案について、復興推進委員や各分野の有識者（別紙2）から御意見を伺いつつ、選定基準に照らして審査を行った結果、計56件を選定。（支援型事業：11件、プロジェクト事業：45件。）
※ 主な案件は次頁を、全ての案件は別紙3・4を参照。

【支援型事業】

- ・ 被災地外の主体による取組も含め、各種取組や事業に横断した課題の解決に向けた支援を行う提案を募集。（1件2,000万円～3,000万円程度）
- ・ 「相乗効果・波及効果」を重視して審査。
- ・ 主な選定予定案件は次のとおり。
 - 物流効率化を通じた販路開拓支援
 - 免税販売制度の活用促進
 - 企業人材によるNPOの事務局能力強化
 - 地域支え合い事業の立ち上げ支援
 - 移住定住人口の増加に向けた実践型インターンシップ

【プロジェクト事業】

- ・ 5テーマ（子ども、高齢社会、エネルギー、社会基盤、地域資源）について、先導的な取組に関する提案を募集。（原則1件1,000万円程度）
- ・ H28年度以降の「持続性」を重視して審査。
- ・ 主な選定予定案件は次のとおり。
 - 高校生による「地域課題解決ピッチ」
 - 災害公営住宅と既存コミュニティとの融合
 - 「買い物代行+見守り」のコミュニティビジネス化
 - ポリエステル培地を活用した新たな農業モデルの構築
 - 「親子の語酒」文化の創造による清酒需要の創出

2. 今後の取扱いについて

- 選定案件については、選定過程で復興推進委員等からいただいたご意見を踏まえ、事業内容の精査を行い、提案主体と調整を実施。6月以降、順次、請負契約を締結する予定。
※ 事業内容について、提案主体と調整が整わない場合には、契約できない可能性がある。

- 取組開始から概ね5か月を経過した時点で中間報告を、年度末には成果報告を求める。

参考：「新しい東北」先導モデル事業の趣旨等

1. 事業の趣旨

- 「新しい東北」を実現するためには、被災地で既に芽生えている先導的な取組を育てるとともに、被災地でこれらの定着・横展開を図ることが重要。
- 「新しい東北」先導モデル事業は、民間のノウハウや新たな発想を活用した先導的な取組の加速に向けて支援するもの。
※ 平成25年度は66事業、平成26年度は95事業を選定・支援。
- 具体的には、取組の立上げ段階で必要となるソフト面の取組（会合開催、有識者等の招へい、システム開発等）を包括的に支援。（施設整備等のハード事業は対象外。）

2. 選定方法

- 多様な主体（企業・大学・NPO等）を対象に、先導的な発想や手法等を活用して地域の課題解決を目指す取組を公募。復興推進委員等の有識者からの意見を踏まえ、支援対象事業を選定。

3. 選定基準

- ①先導性・モデル性
先進的な発想や手法を活用した取組であること
他の地域にとって参考となり得る取組であること
- ②持続性
取組内容が、将来にわたり、地域で持続的に実施可能なものであること
地域の関係者が主体となった実施体制の構築や人材育成が実施されていること
（例えば、女性、若者、高齢者などの多様な主体の参加等）
- ③相乗効果・波及効果
取組の発展に向けて、多様な連携先の確保や効果的な情報発信が想定されていること
- ④計画性・実現可能性
取組内容が明確かつ具体的であること
無理のない取組スケジュールを設定していること
- ⑤効率性
取組の目的・規模等に照らして、その積算内訳が適切であること

主な選定案件（支援型事業）

事業名	提案団体	地域	取組概要
被災地水産加工物の販路開拓と物流効率化に関するモデル事業	リアス食べ尽くしの会 ※株式会社 流通戦略総合研究所 株式会社 佐川グローバルロジスティックス 株式会社 山銀（築地流通事業協同組合・東北復興支援協議会）等	宮城県石巻市 等	中小水産（加工）事業者は商品が多品種・小ロットであり、物流の効率化が課題。販路回復・開拓に向け、物流効率化に向けたモデル的な取組を実施。
東北3県における訪日外国人客向けビジネス支援プロジェクト	一般社団法人 ジャパンショッピングツーリズム協会（JSTO） 株式会社 オリコム オリコン 株式会社	岩手県 宮城県 福島県	東北3県の免税店数は低水準。訪日外国人客を取り込むにあたり、免税店を増やすことが課題。東北でのショッピングの魅力向上に向け、事業者の免税店申請・運営、商品開発、情報発信を支援。
企業による継続的な東北支援に向けたモデル構築事業	企業による「東北支援スモールスタートモデル」研究会 ※特定非営利活動法人エティック 特定非営利活動法人クロスフィールズ 株式会社ラーニング・イニシアティブ みちのく復興事業パートナーズ（企業6社が加盟するコンソーシアム）	岩手県 宮城県 福島県	震災後に立ちあがった団体等は、スタートアップの段階から業務の質や組織力を強化する段階に移行。こうした団体等の事業基盤の構築に向け、企業による企業人材の一般的スキル（報・連・相やPDCA、パソコンスキル、在庫管理等）の提供という、新たな支援モデルを構築。
住民主体の地域支え合い活動と事業の立ち上げ支援	特定非営利活動法人全国コミュニティライフサポートセンター	岩手県 宮城県 福島県	少子高齢化や人口流出が進む東北では、「高齢者などが、なじみ深い地域で、生きがいをもって暮らし続けられるまちづくり」が課題。住民の主体的な支え合い活動や生活支援サービス事業を立ち上げようとする方に対し、講座や個別アドバイス等、丁寧な支援を実施。
実践型インターンシップによる若者の定住・交流モデルの構築	NPO法人wiz 株式会社ココロマチ	岩手県大船渡市	大船渡市出身や地方に関心の高い学生等に対し、1ヶ月半程度、市内の企業・起業家の下で実践型インターンシップを提供するとともに、都内と盛岡で継続的な交流の場を設定。学生に地方でのキャリアを考える機会を提供し、U・Iターン意識を醸成。

主な選定案件（プロジェクト事業）

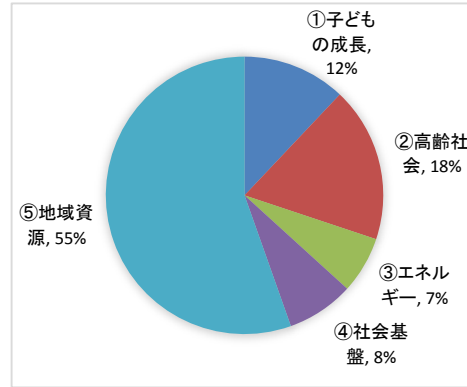
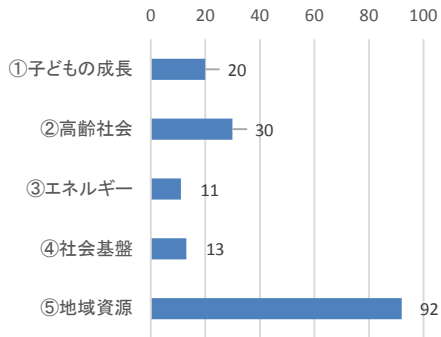
事業名	提案団体	地域	取組概要
高校生が地域課題解決に取り組める環境づくりモデル事業	一般社団法人Bridge for Fukushima	福島県	高校生による復興課題解決プロジェクト発表会（ハイスクールピッチ）を実施。併せて、各プロジェクトを実行する際に、助言を得たり資金を調達することを可能とする仕組みを構築。高校生が主体的に復興課題に取り組むことのできる仕組みを構築し、将来の福島を担う人材を育成。
子どもから高齢者まで包摂する地域包括ケアの住民レベルでの実践	かまいし地域包括ケア“みんなの”プロジェクト ※釜石リージョナルコーディネーター協議会（釜援隊） 釜石市社会福祉協議会 釜石市地域包括ケア推進本部	岩手県釜石市	地域単位に設置された町内会等の組織を拠点として、①復興公営住宅コミュニティの孤立防止、②見守り・生活支援等の分野におけるコミュニティビジネス等の立ち上げ支援、③コーディネーター（地域世話焼き人）の育成を実施。住民主体の活動により地域の「互助」を確立。
「買い物代行×見守り」事業構築・起業支援プロジェクト	「ジェンダー・イコーリティー・ネットワーク・ジャパン」プロジェクトの会 ※一般社団法人GEN・J 特定非営利活動法人参画プランニング・いわて	岩手県大船渡市	「買い物代行と見守り」事業について、被災地の女性起業支援とビジネスコンサルティング等を通じて、民間事業経営モデルを確立。被災地のニーズにこたえつつ、持続可能な地元雇用の場を提供。
被災地における新しく強い農業の創造（山木屋モデル農業の創造）	川俣町農業復興会議 ※川俣町産業課 山木屋地区営農組合 学校法人 近畿大学 株式会社 富士通総研	福島県川俣町	風評により除染後農地で栽培される農産物の販売は未だ困難。このため、土壌を用いない「ポリエステル培地」を活用した生産体系をマニュアル化。山木屋の農業関係者でこれを共有し、山木屋の新たな農業の可能性を見出し、力強く営農再開ができる仕組みを構築。
「親子の語酒」文化の創造による新たな会津清酒需要の創出事業	会津若松酒造協同組合	福島県会津若松市	「親子の二十歳酒」（二十歳になったら会津清酒を片手に親子で乾杯する文化）等、日本酒の潜在顧客として期待される「若者」を対象とした「会津清酒を飲む文化」を創造。会津清酒の将来需要を創出。

平成27年度「新しい東北」先導モデル事業（プロジェクト事業） 応募状況・選定の状況について

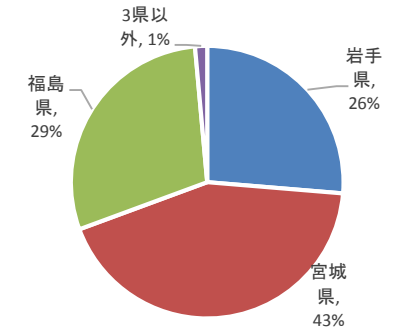
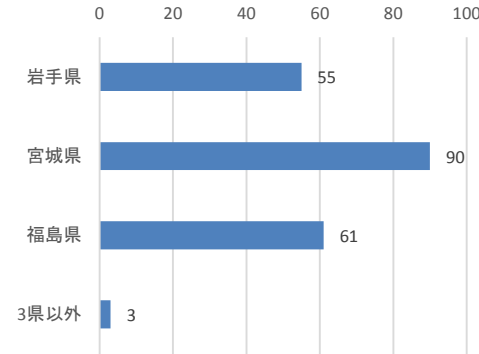
応募状況

応募総数：166件

(1) テーマ別案件数



(2) 対象地域別案件数

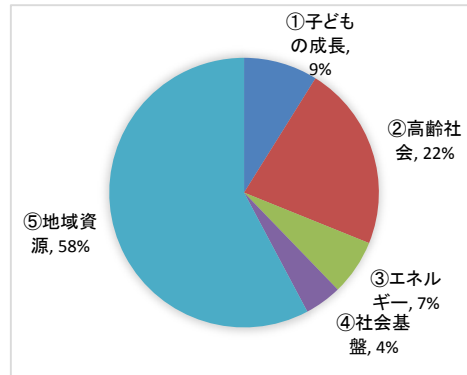
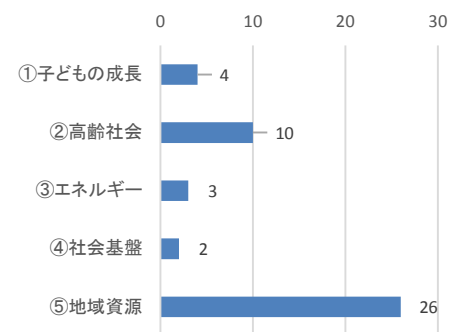


※1 案件が複数地域にまたがる場合もあるため、合計数は応募総数とは一致しない。

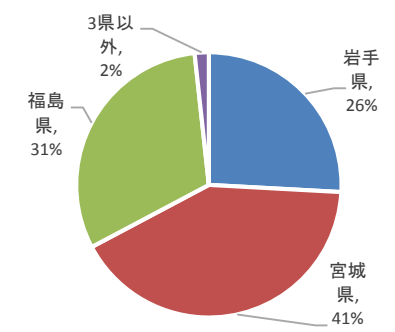
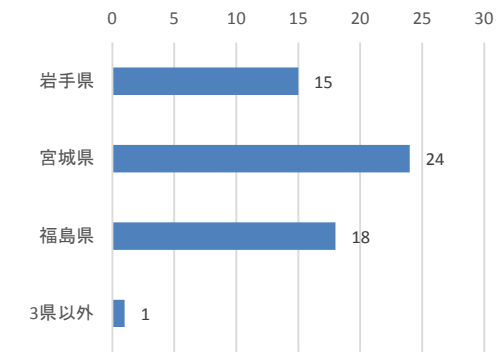
選定状況

選定件数：45件

(1) テーマ別案件数



(2) 対象地域別案件数



※1 案件が複数地域にまたがる場合もあるため、合計数は選定件数とは一致しない。

「新しい東北」先導モデル事業 評価・審査に係る有識者

テーマ		氏名	所属・肩書
子どもの成長		小澤 紀美子	東京学芸大学名誉教授、 公益社団法人こども環境学会会長
		仙田 満	公益社団法人こども環境学会代表理事、 環境デザイン研究所会長、東京工業大学名誉教授
高齢社会		大方 潤一郎	東京大学高齢社会総合研究機構 機構長 (兼)工学系研究科都市工学専攻 教授
		辻 哲夫	東京大学高齢社会総合研究機構 特任教授
エネルギー		保坂 寛	東京大学大学院新領域創成科学研究科 教授
		八尋 俊英	株式会社日立コンサルティング 代表取締役社長
社会基盤		今村 文彦	東北大学災害科学国際研究所教授(所長)
		室崎 益輝	公益財団法人ひょうご震災記念21世紀研究機構 副理事長・研究調査本部長
地域資源	一次産業	大澤 信一	株式会社農業活性化研究所 代表取締役
	観光	矢ヶ崎 紀子	東洋大学 国際地域学部 国際観光学科 准教授
	ものづくり・IT	平野 哲行	株式会社平野デザイン設計 代表取締役社長
	環境	渋谷 晃太郎	岩手県立大学総合政策学部 教授

平成27年度「新しい東北」先導モデル事業 選定案件一覧（支援型事業）

No.	取組タイトル	取組主体
1	被災地水産加工物の販路開拓と物流効率化に関するモデル事業	リアス食べ尽くしの会
2	「日本酒酒蔵×温泉」で訪日外客集客を推進する着地型観光事業	東北のインバウンドを地酒と温泉で盛り上げる会
3	包装・容器の革新による東北食品流通イノベーション	東北パッケージ革新プロジェクト推進委員会
4	東の食の実行会議アクションプラットフォーム事業	「東の食の実行会議」実行委員会
5	東北3県における訪日外国人客向けビジネス支援プロジェクト	ジャパンショッピングツーリズム協会(JSTO)、株式会社オリコム、オリコン株式会社
6	住民主体の地域支え合い活動と事業の立ち上げ支援	特定非営利活動法人全国コミュニティライフサポートセンター
7	若者を地域主体に変えるリーダー育成と全国サポート体制構築事業	若者支援全国協同連絡会議
8	「東北発！百貨店推奨ブランド」発掘・育成プロジェクト	日本百貨店協会
9	企業による継続的な東北支援に向けたモデル構築事業	企業による「東北支援スモールスタートモデル」研究会
10	実践型インターンシップによる若者の定住・交流モデルの構築	NPO法人wiz、株式会社ココロマチ
11	陸前高田市の人口減少解決に向けた官民一体型の移住定住促進事業	陸前高田市移住定住促進協議会設立準備委員会

平成27年度「新しい東北」先導モデル事業 選定案件一覧（プロジェクト事業）

No.	主な対象テーマ	取組タイトル	取組主体
1	①子どもの成長	高校生が地域課題解決に取り組める環境づくりモデル事業	一般社団法人Bridge for Fukushima
2	①子どもの成長	健やかな子どもの成長を育む地域の遊び場プロジェクト	日本公園緑地協会 / 冒険あそび場-せんだい・みやぎネットワーク
3	①子どもの成長	大槌まちゼミ:高校生・若者による地域ビジネス支援の展開	大槌コミュニティ再生会議
4	①子どもの成長	高校生がつくる キャリア教育プロジェクト	特定非営利活動法人スマイルスタイル
5	②高齢社会	「買い物代行×見守り」事業構築・起業支援プロジェクト	「ジェンダー・イコリティ・ネットワーク・ジャパン」プロジェクトの会
6	②高齢社会	600戸のコミュニティと産業の再生;協働の仕組み(システム)の構築	豊間区:ふるさと豊間復興協議会:NPO法人コミュニティ・アソシエーション美しい街住まい倶楽部
7	②高齢社会	認知症予防を含む次世代型地域包括ケアシステム推進指標づくり	石巻市地域包括ケア推進協議会
8	②高齢社会	東北発第2弾☆ほっこり・ふれあい食事プロジェクト	公益社団法人日本栄養士会、公益社団法人岩手県栄養士会、公益社団法人宮城県栄養士会、公益社団法人福島県栄養士会
9	②高齢社会	「りくカフェ」を核とした健康コミュニティデザイン	NPO法人りくカフェ
10	②高齢社会	双葉八町村に春を呼ぶ! 広野わいわいプロジェクト	広野サステナブルコミュニティ推進協議会
11	②高齢社会	子どもから高齢者まで包摂する地域包括ケアの住民レベルでの実践	かまいし地域包括ケア“みんなの”プロジェクト
12	②高齢社会	褒めて伸ばそう、地域の医療従事者のやりがい向上プロジェクト	医療従事者ポジティブ・フィードバック推進協議会
13	②高齢社会	スマートバス停モデルの推進	久慈市民バス スマートコミュニティバス停 推進プロジェクト
14	②高齢社会	連携で地域の課題解決・大槌町コミュニティ協議会プロジェクト	大槌町コミュニティ協議会
15	③エネルギー	川内村エネルギー自立プロジェクト	一般財団法人 電源地域振興センター
16	③エネルギー	水素を活用したCO2フリーの循環型地域社会創り	水素を活用したCO2フリーの循環型社会を考える会
17	③エネルギー	地域エネルギーを活用した都市型バイオ・フードクラスターの構築	ENAA東北復興コンソーシアム
18	④社会基盤	EVカーシェアリングによる災害公営住宅コミュニティ形成支援	エコEVカーシェアリング事業検討委員会
19	④社会基盤	公・民・学連携によるあぶくま地域の自然文化資源活用と地域再生	田村地域デザインセンター(UDCT)
20	⑤地域資源(一次産業)	魚食普及による地方創生を図るプロジェクト	気仙沼の魚を学校給食に普及させる会
21	⑤地域資源(一次産業)	地域と人、なりわいを紡ぐ「ひとつの集落・ひとつの林場」づくり	特定非営利活動法人 吉里吉里国
22	⑤地域資源(一次産業)	宮城県内産地魚市場間連携によるブランディングと地域活性化事業	宮城県産地魚市場ブランド構築コンソーシアム

No.	主な対象テーマ	取組タイトル	取組主体
23	⑤地域資源(一次産業)	最先端水産加工都市形成プロジェクト	石巻市水産復興会議
24	⑤地域資源(一次産業)	東北の中山間地における「新・地域分散型養蚕」による雇用の創出と地域再生	有限責任事業組合・地域創生ビジョン研究所、公立大学法人・宮城大学、(株)シルク総合開発
25	⑤地域資源(一次産業)	福島における高品質醸造用葡萄の栽培とワイン醸造専門人材の育成	一般社団法人日本葡萄酒革進協会 (Japan Wine Innovation Society)
26	⑤地域資源(一次産業)	三陸水産業の振興を基軸とした生産地・消費地の交流連携事業	株式会社釜石プラットフォーム、ちよだフードバレーネットワーク、全国屋台村連絡協議会
27	⑤地域資源(一次産業)	「千年希望の丘」岩沼復興アグリツーリズム	岩沼復興アグリツーリズム協議会
28	⑤地域資源(一次産業)	福島県木材活用CLT建築物推進事業	福島県CLT推進協議会
29	⑤地域資源(一次産業)	放射能の風評被害払拭と中山間地域における新たな農業モデルの実現	東西しらかわ農業協同組合
30	⑤地域資源(一次産業)	被災地における新しく強い農業の創造(山木屋モデル農業の創造)	川俣町農業復興会議
31	⑤地域資源(一次産業)	地域食品産業界と大学の連携による革新的商品創出先導モデル	東北食品研究開発プラットフォーム
32	⑤地域資源(一次産業)	福島発「花き」と「伝統」創造再興支援	東北花き園芸復興協議会
33	⑤地域資源(一次産業)	東北発！海外展開加速化プロジェクト	東北海外展開加速化協議会
34	⑤地域資源(一次産業)	地域農業と観光の活性化及び新規就農者支援システムの構築	郡山ブランド野菜協議会、株式会社トライビート
35	⑤地域資源(一次産業)	ナタネによる東北復興プロジェクト	ナタネによる東北復興プロジェクト会議
36	⑤地域資源(観光)	訪日観光客の東北送客プロジェクト	株式会社トラベリエンス、みちのりホールディングスグループ各社
37	⑤地域資源(観光)	ICT&アナログを融合した女川ファン100万人プロジェクト	女川ファン推進協議会
38	⑤地域資源(観光)	東北の郷土料理を資源とするフードツーリズムの開発	東北フードツーリズム開発推進協議会
39	⑤地域資源(観光)	「アクティブ・ラーニング」受入プラットフォーム整備	奥松島・金華山 石巻圏周遊観光協議会
40	⑤地域資源(ものづくり・IT)	岩手県沿岸被災地における内職しごとと生き甲斐づくり	一般社団法人 和RING-PROJECT
41	⑤地域資源(ものづくり・IT)	「東松島刺繍の街プロジェクト」～新しい地域産業の成長戦略～	一般社団法人 東松島みらいとし機構
42	⑤地域資源(ものづくり・IT)	「親子の語酒」文化の創造による新たな会津清酒需要の創出事業	会津若松酒造協同組合
43	⑤地域資源(ものづくり・IT)	復興まちづくりに地元資金を活かすコンセプトモデル事業提案	福島復興暮らしと仕事安定化協議会
44	⑤地域資源(環境)	浦戸 サステナビリティ プロジェクト	塩竈アイランズネットワーク協議会
45	⑤地域資源(環境)	南三陸を山から動かすプロジェクト	「南三陸を山から動かすプロジェクト」事務局